

帰ってきた！6年ぶりの代々木オリセン開催です

令和7年度 劇場・音楽堂等基盤整備事業
全国劇場・音楽堂等職員
アートマネジメント研修会

合同
開催



文化庁委託事業

令和7年度 障害者等による文化芸術活動推進事業
劇場・音楽堂等による
共生社会実現のための人材養成講座

サマーセミナー in 代々木



1日目

2025 年

9月17日(水) 10:50～16:30

手話通訳・字幕表示あり
※1日目のみ

聴覚障害と舞台芸術を考える

舞台芸術は、聴覚を通じて体験されることが多く、「きこえない」「きこえにくい」人々にとっては、アクセシビリティの確保が重要です。字幕や手話通訳は鑑賞支援の手段として広まりつつあり、単なる情報保障に留まらず、より伝わりやすい表現や演出の一部としても活用されてきています。2025年、「第25回夏季デフリンピック東京大会」の開催を迎える今、聴覚障害と舞台芸術のこれからについて、一緒に考えてみませんか。

2日目

9月18日(木) 10:00～16:00

クラシック音楽事業の創客

劇場・音楽堂等の事業の中で「音楽」は最も多く実施されているジャンルである一方で、近年、クラシック音楽の観客減少が課題とされています。こうした状況の中、クラシック音楽事業の「創客」にあたっては、何を大切に考えるべきなのでしょう。ただ観客を集めるだけでなく、劇場・音楽堂等として、お客様と、地域と、どのような関係を育み、どんなことができるのか。クラシック音楽事業の現在を見つめ直し、現場の実践事例を手がかりに、未来への糸口を探ります。

会場

国立オリンピック記念青少年総合センター

カルチャー棟 小ホール (〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1)

参加費

無料

対象

劇場・音楽堂等に関連のある方、興味のある方どなたでも

申込期間

2025 年 7 月 15 日(火) ～ 9 月 10 日(水)

▶ [申込方法やプログラムの詳細は次頁をご覧ください](#) ▶



THE ASSOCIATION OF PUBLIC THEATERS AND HALLS IN JAPAN
公益社団法人全国公立文化施設協会

主催：文化庁、公益社団法人 全国公立文化施設協会
企画・制作：公益社団法人 全国公立文化施設協会



全国アートマネ
ジメント研修会
ウェブサイト



劇場・音楽堂等
共生社会推進情
報サイト

参加申込

受付期間：2025年7月15日(火)～9月10日(水)

※ 定員になり次第、受付を終了します。

申込方法：下記二次元バーコード又はURLより、いずれかの事業サイトにアクセスし、サマーセミナー申込フォームよりお申込みください。

- ・全国劇場・音楽堂等職員アートマネジメント研修会ウェブサイト
https://www.zenkoubun.jp/arts_management/
- ・劇場・音楽堂等共生社会推進情報サイト（研修会ページ）
https://www.zenkoubun.jp/barrier_free/planning/training

※ 本セミナーは、上記の各事業に関連するプログラムの一つです。
その他の研修会等の開催情報は、各ウェブサイトをご覧ください。



お問合せ

公益社団法人 全国公立文化施設協会

〒104-0061 東京都中央区銀座2丁目10-18 東京都中小企業会館4階

☎ 03-5565-3030（平日 9:30～17:30）

✉ art@zenkoubun.jp（全国アートマネジメント研修会窓口）／
forum@zenkoubun.jp（共生社会窓口）

プログラム

1日目 9月17日(水) 10:15 受付開始

聴覚障害と舞台芸術を考える

10:50～ 11:00	開講式
11:00～ 12:00	【特別対談】 演劇のアクセシビリティを考える —舞台創造と、きこえない/きこえにくいということ(仮) 木ノ下 裕一氏 木ノ下歌舞伎 主宰、まつもと市民芸術館 芸術監督団 団長 大橋 弘枝氏 俳優、東京2025デフリンピック開閉会式の演出（共同演出） 進行 駒井 由理子氏 (公財)東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 事業調整課 事業調整担当課長
(60分)	— 休憩 —
13:00～ 14:35	【実践紹介】 誰もが楽しめる舞台芸術を目指して —地域劇場の共生社会実現への挑戦 越智 陽一氏 (一社)坊っちゃん劇場 代表理事 舞台手話通訳の取り組み —手話通訳者が登場人物と一緒に動く事例について 廣川 麻子氏 (特非)シアター・アクセシビリティ・ネットワーク 理事長 字幕の技術紹介 南部 充央氏 (一社)日本障害者舞台芸術協働機構 代表理事 川野 浩二氏 (特非)メディア・アクセス・サポートセンター 理事・事務局長
(15分)	— 休憩 —
14:50～ 15:20	【ワークショップ】 手話エンターテインメントでバリアクラッシュ (一社)手話エンターテインメント発信団 oioi
15:20～ 16:20	【ディスカッション】 劇場・音楽堂等における情報保障に望むこと(仮) 越智 陽一氏 廣川 麻子氏 岡崎 伸彦氏 (一社)手話エンターテインメント発信団oioi 代表理事 進行 鈴木 京子氏 国際障害者交流センタービッグ・アイ 副館長/アーツ・エグゼクティブ プロデューサー
16:20～ 16:30	挨拶

■ 本セミナーのオンライン配信（ライブ配信、アーカイブ配信等）はありません。
■ 1日単位で申込を受け付けます。受講を希望する日を申込フォームでご選択ください（両日選択も可）。

交通案内

会場：国立オリンピック記念青少年センター カルチャー棟 小ホール
(〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1)

- ・ 小田急線 「参宮橋駅」 徒歩7分
- ・ 東京メトロ千代田線 「代々木公園駅」 徒歩10分

🚶 東京駅から：JR中央線 約13分 新宿駅乗換 ➡ 小田急線 各駅停車 約5分 ➡ 参宮橋駅下車
🚶 羽田空港から：東京モノレール 約18分 浜松町駅乗換 ➡ JR山手線 約25分 新宿駅乗換
➡ 小田急線 各駅停車 約5分 ➡ 参宮橋駅下車

アクセスマップ

Access Map



2日目 9月18日(木) 9:30 受付開始

クラシック音楽事業の創客

10:00～ 10:05	挨拶
10:05～ 11:05	【プログラム1】 クラシック音楽のいま～クラシック音楽関係者等からみた業界全体の課題と今後の展望～ 入山 功一氏 (一社)日本クラシック音楽事業協会 会長 望月 正樹氏 (公社)日本オーケストラ連盟 専務理事 進行 竹内 淳氏 (公社)全国公立文化施設協会 コーディネーター、松江市総合文化センター 音楽プロデューサー
(10分)	— 休憩 —
11:15～ 12:00	【プログラム2】 創客とは何か？ークラシックとの“出会い”を設計し、“また行きたい”に変えるー 中尾 友彰氏 昭和音楽大学 音楽学部 音楽芸術運営学科 アートマネジメントコース 准教授
(60分)	— 休憩 —
13:00～ 14:40	【プログラム3】 クラシック音楽の領域を広げる新世代のアーティストたちによる創客 小針 侑也氏 (株)イープラス アーティストマネジメント・クラシック企画担当 接客の積み重ねでホールのファンを作る —《身近なホールのクラシック》の作り方 和田 大資氏 (公財)真面目市メイプル文化財団 事務局次長 兼 芸術創造セクションマネージャー 兼 真面目市立市民会館館長
(10分)	— 休憩 —
14:50～ 15:50	【プログラム4】 創客について考える —参加者ディスカッションとQ&A(仮) 小針 侑也氏 竹内 淳氏 和田 大資氏 進行 中尾 友彰氏
15:50～ 16:00	閉講式

■ 17日（1日目）は、手話通訳、UDトークによる字幕表示があります。
■ 各プログラムのタイトル、内容等は変更になる場合があります。
■ 最新の情報は、各事業サイトをご確認ください。